

案山子かかし「さだ まさし」

作詞、作曲、さだ まさし

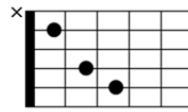
C Dm7  
 元気であるか 街には慣れたか  
 G C G  
 友達できたか  
 C Dm7  
 寂しくないか お金はあるか  
 G C  
 今度いつ帰る

(A)

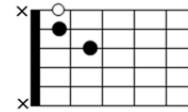
C G F C  
 城跡から見下ろせば 蒼く細い河  
 Dm Em F C  
 橋のたもとに 造り 酒屋のレンガ煙突  
 C G F C  
 この町を綿菓子に 染め抜いた雪が  
 Dm Em F C  
 消えればお前が ここを出てから 初めての春

Am Em  
 手紙が無理なら 電話でもいい  
 F G C G/B  
 "金頼む"の 一言でもいい  
 Am Em  
 お前の笑顔を 待ちわびる  
 F G Am G  
 おふくろに聴かせてやってくれ

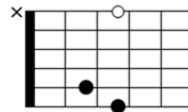
(B)



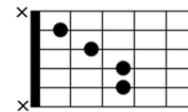
C



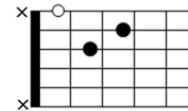
Dm7



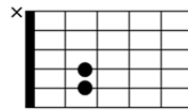
G



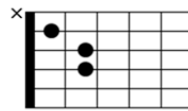
F



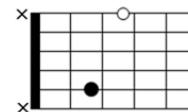
Dm



Em



Am



G/B

(A) 繰り返し

C G F C  
 山の麓 煙はいて 列車が走る  
 Dm Em F C  
 凧(コガラシ)が雑木林を 転げ落ちてくる  
 C G F C  
 銀色の毛布つけた 田圃にぼつり  
 Dm Em F C  
 置き去られて 雪をかぶった 案山子がひとり

Am Em  
 お前も都会の 雪景色の中で  
 F G C G/B  
 丁度あの案山子の様に  
 Am Em  
 寂しい思い してはいないか  
 F G Am G  
 体をこわしてはいないか

(B) 繰り返し

(A) 繰り返し

C Dm7  
 寂しくないか お金はあるか  
 G C  
 今度いつ帰る